

FireSIGHT システムにインストールされる可能性のある更新ファイルの種類

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[更新のタイプ](#)

[Web インターフェイス上の更新ページ](#)

[製品アップデート](#)

[ルールの更新](#)

[GeoDB の更新](#)

[セキュリティ インテリジェンスの更新](#)

[URL フィルタリングの更新](#)

概要

このドキュメントでは、任意のシステムを最新の状態に保つために、FireSIGHT システムでインストールされるさまざまなタイプの更新ファイルの概要について説明します。更新ファイルの中には、FireSIGHT システムのソフトウェアとオペレーティング システムを更新するものもあれば、セキュリティを向上させるものもあります。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のハードウェアとソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- Sourcefire FirePOWER 7000 シリーズ アプライアンス、8000 シリーズ アプライアンス、および NGIPS 仮想アプライアンス
- Sourcefire ソフトウェア バージョン 5.0 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

のドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

更新のタイプ

FireSIGHT システムでは、次のタイプの更新をインストールできます。

	説明
アップグレード	<ul style="list-style-type: none">• 新しい機能およびコンポーネントを導入します。• バグ修正が含まれます。• 既知の問題を解決します。• 以前のホットフィックスで提供された解決策が含まれます。• ソフトウェア バージョン 5.0 以降にインストールできます。• Snort ルールおよび共有オブジェクト ルールを更新します。• アプリケーションとオペレーティング システムのフィンガ印、および脆弱性情報を更新します。• ルーティング可能な IP アドレスに関連付けられた地理的ラベルを更新します。• ブラックリストへの IP アドレスの登録に使用される IP アドレスを更新します。• アクセス制御ルール内の URL フィルタリングに使用される URL を更新します。
パッチ	
Sourcefire ルールの更新 (SRU)	
脆弱性データベース (VDB)	
SourceFire 位置情報データベース (GeoDB) の更新	
セキュリティ インテリジェンス フィード	
URL フィルタリング データ	

Web インターフェイス上の更新ページ

FireSIGHT Management Center を更新するには、Web インターフェイスの各種ページに移動することが必要になる場合があります。これは、ダウンロードする更新のタイプによって異なります。この項では、各種更新ページへのナビゲーションについて説明します。

製品アップデート

次のコンポーネントをアップロードまたはインストールするには、[System] > [Updates] を選択し、[Product Updates] タブを選択します。

- アップグレード
- パッチ
- VDB

アップグレード、パッチ、または VDB のファイル をシスコ サポート サイトから直接ダウンロードする場合は、[Download Updates] をクリックします。このボタンはページの下部にあります。あるいは、[シスコ サポート サイト](#) からファイルを手動でダウンロードし、それを FireSIGHT システムにアップロードするには、[Upload Update] をクリックします。

Rule Update

SRU を更新するには、[System] > [Updates] を選択し、[Rule Updates] タブを選択します。

GeoDB の更新

GeoDB を更新するには、[System] > [Updates] を選択し、[Geolocation Updates] タブを選択します。

セキュリティ インテリジェンスの更新

セキュリティ インテリジェンス フィードを更新するには、[Objects] > [Object Management] を選択します。左側のパネルから [Security Intelligence] オプションを選択し、[Update Feeds] をクリックします。カスタム フィードを更新するか、またはカスタム リストを作成する場合は、[Add Security Intelligence] をクリックします。

URL フィルタリングの更新

URL フィルタリング データベースを更新するには、[System] > [Local] > [Configuration] を選択します。[Cloud Services] を選択して [Update Now] をクリックします。